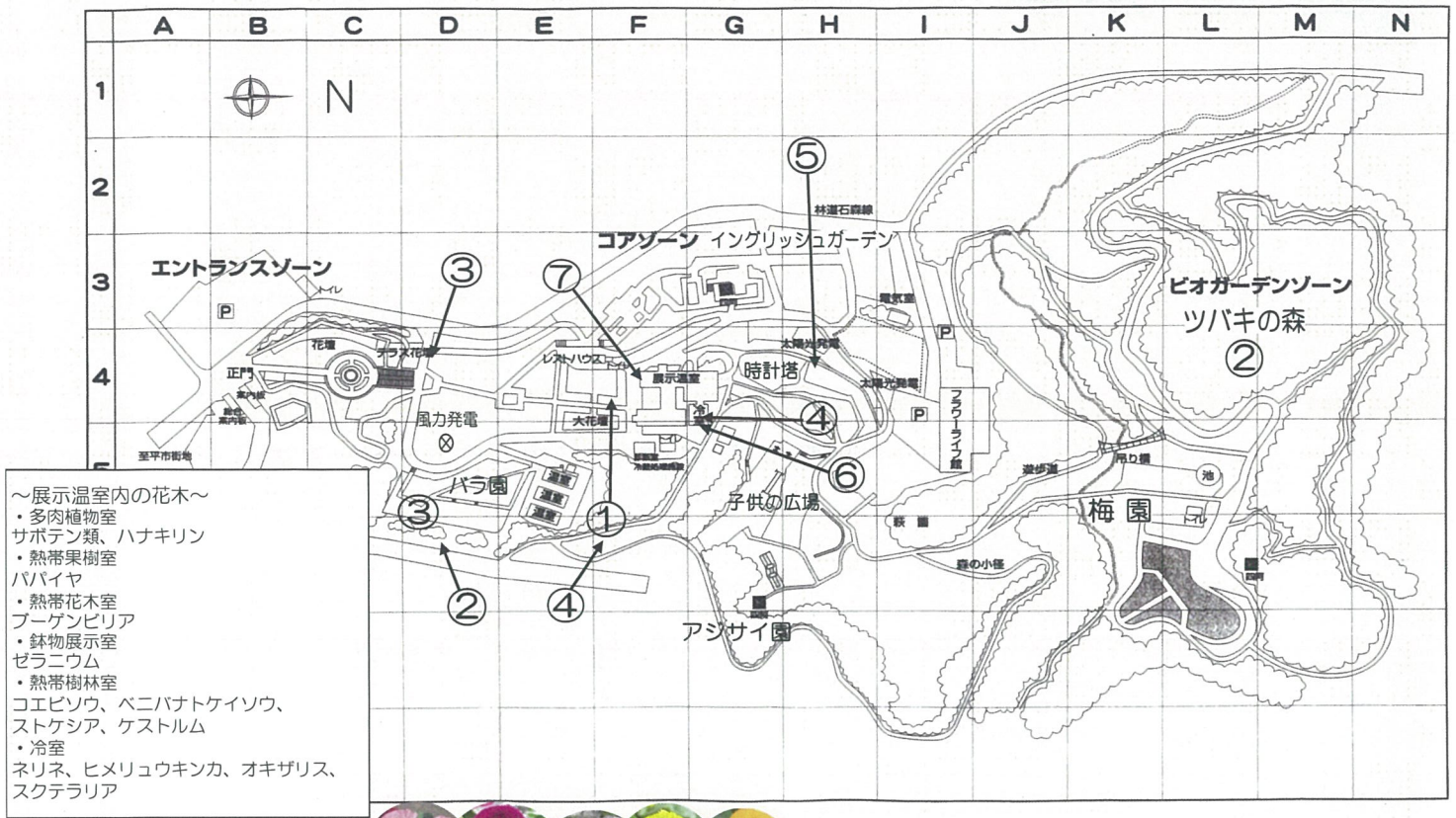


フラワーセンター【1月の花】

2021年度

※園内の植物の盗難が相次いでいます 園内の植物は絶対にとらないでください。



①パンジー (大花壇)



スマイレ科 一年草 原産：ヨーロッパ
 パンジーは数千とも言われるたくさんの品種があり、花の大きさ・色・咲き方をはじめとして途方もないバラエティーがあります。パンジーの名前はフランス語のパンセ(物思い)に由来し、花の咲いている姿が物思いにふけているように見えるところから名付けられました。

②ツバキ

(バラ園東側・ツバキの森他)



ツバキ科 常緑中低木 原産：日本
 ツバキは早春の花の少ない時期に咲く貴重な花です。古くから園芸品種が存在しており、現在は300を超えると言われています。現在でも茶花や生け垣に利用され、日本では最もなじみの深い植物のひとつです。

③ロウバイ・ソシンロウバイ

(バラ園東側・風力発電の西側通路沿い他)



ロウバイ科 落葉低木 原産：中国
 中国原産の落葉樹で、真冬に満開の花を咲かせる数少ない花木の一つです。ロウバイは外側の花びらが黄色で、内側の花びらが褐色、ソシンロウバイは褐色の花びらのない、単色黄色のすっきりした花色のロウバイです。

④ヒメリュウキンカ

(育成温室東側法面・冷室)



キンボウゲ科 多年草 原産：ヨーロッパ
 漢字を当てると「姫立金花」、山野の湿った草原や川沿いの林床など湿り気のある場所などに自生します。葉は暗緑色のハート形、春になると花茎を伸ばして表面に光沢のある3~4cmの黄色い花を次々と咲かせ、長いものでは1ヶ月ほど花を楽しむことができます。

⑤ヒイラギナンテン “チャリティー” (時計塔の脇)

メギ科 耐寒性常緑低木 原産：中国・台湾
 和風庭園の庭木として人気の品種で、チャリティーは特別な品種です。黄色の芳香のある花穂が30cm以上伸び、大変豪華です。12月頃から1月まで咲き続けます。



⑥ネリネ (冷室)



ヒガンバナ科 多年草 原産：南アフリカ
 キラキラと輝く花びらが美しいネリネ。その光輝く花姿から「ダイヤモンド・リリー」の別名を持ちます。天に向かってまっすぐに伸びて咲くキラキラとした花はとても神秘的です。花色は、赤やピンク、紫、白などで、筋が入るものもあります。

⑦ブーゲンビリア (展示温室)



オシロイバナ科 つる性低木 原産：南米
 一定の気温があれば開花するので、植物園などの温室では一年を通して花を見る事ができます。美しい色で花びらのように見えるのは苞と呼ばれる葉の一部です。花の本体は先端が開いた筒状の部分です。